



建物一斉公開イベント open! architecture 2014 HIROSHIMA 開催のお知らせ

2014年11月29日～30日、広島市内外5件の見学会を集中開催

市民団体「アーキウォーク広島」では、2014年11月に広島市内外において建築公開イベント「open! architecture 2014 HIROSHIMA」を開催することいたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

1. 建築公開イベント開催の狙い

- ・ 広島の優れた建築を解説付きで見学して建築文化への理解を深めると同時に、都市観光振興の観点から広島の活性化をも目的とするイベントです。
- ・ 一部の見学先では、施設側のご厚意により、普段は入れない箇所も特別に公開されます。また、各見学箇所では、施設のご関係者などより直接お話を伺い、その建物に込められた思いや時代背景などの理解を深めます。つまり…

「その建物は知っている。でもこんな一面は見たことがなかった！」

「その建物に行ったことがある。でもそんなストーリーがあるとは知らなかった！」

といった体験を通して、知ってそうで知らなかった広島を再発見することを企図しています。

もちろん、県外からの参加者の方々にも分かりやすい解説としてまいります。

- ・ open! architecture とは全国規模で行われている建物一斉公開イベントです。

open! architecture とは？

建物ぞぞれの「誇り」を、まち全体で見直す機会をお届けします。

なぜ建物を公開するのか…

個々の建物には、所有者や関係される方にとっての「誇り」といえる部分があります。

その「誇り」を、それぞれの敷地内で留めることなく、広く一般に公開することによって、

それが地域や都市全体の「誇り＝財産」となっていくのではないか、私たちはそうした流れが起きることを期待しています。

建築一斉公開イベント「open! architecture」公式サイト <http://open-a.org>



2. 建築公開イベントの内容

2014年度は広島市内外5箇所を見学します。平和記念公園以外の4箇所では、日常的に公開していない箇所を見学します。

より詳しい情報は、アーキウォーク広島のホームページをご覧ください。・

<http://www.ao-hiroshima.org/event/event141129.html>



●基町高層アパート・基町小学校
広島復興の総しあげと言われた歴史的大作であり、ル・コルビュジエが提示したスタイルを継承する重要な作品でもあります。ピロティ・商店街・人工地盤のほか、通常非公開となっている屋上庭園や小学校を詳しい解説付きで特別に見学します。

2014年11月29日(土) 10:00～12:00



●五月が丘の家
五月が丘団地に建つ、建築家 福島俊を氏のアトリエは、古い蔵を移築・修復して再生させた建物です。このアトリエを含む2つの建物を、建築家ご本人に解説いただきながら少人数でじっくり見学します。

2014年11月29日(土) 10:30～12:00



●長束修道院
キリスト教の修道院でありながら外観・インテリアとも和風で統一されたユニークな建物です。普段非公開で貴重な被爆建物でもある修道院の建築を、特別に解説付きで見学します。

2014年11月29日(土) 14:00～15:15



●平和記念公園
公園内を散策しながら、建築家丹下健三と広島のつながりや、資料館に埋め込まれたデザインコード、さらに原爆ドームの建築デザインも丁寧に解説します。(建築の特別公開はありません)

2014年11月29日(土) 16:00～16:50



●宮島の建築・まちめぐり
宮島は厳島神社だけじゃない！
普段非公開の建物を訪問しながら、宮島のまちをガイドと共にめぐります。宮島の知られざる一面、奥深さを体験してみませんか？

2014年11月30日(日) 9:30～12:00

■開催日時：2014年11月29～30日

■集合場所：各建物ごとに指定

■参加費：600～1500円（建物ごとに設定）

※イベント運営経費に充てるため、参加費を頂いています。

■主催：アーキウォーク広島

■プロジェクトアドバイザー：open! architecture 実行委員会

■参加申込方法：参加するにはチケットが必要です。open! architecture 実行委員会のホームページ(<http://open-a.org>)のイベント案内ページに記載された「Lコード」を、ローソンにある端末 Loppi に入力してチケットを購入頂きます。

3. 建築公開イベントの当日取材をご希望の方へ

実施当日に本イベントの取材をご希望の方は、以下の要領に従って事前申請を行ってください。今年は小規模な建物も見学するため、事前申請がない場合は内部に入れないこともあります。

1. 2014年11月22日(土)までに、アーキウォーク広島事務局(メールの送り先: support1@oa-hiroshima.org)へ以下の項目をメール送信してください。これらの内容は、施設管理者側に通知されます。
 - どのイベントを取材するか(可能性のあるもの全てを列挙してください)
 - 当日取材する記者の氏名 (複数人の場合は代表者氏名と人数を明記。カメラマンも人数に含む。)
 - 所属する報道機関の名称
 - 連絡先(所属先の所在地・電話番号・メールアドレス)
フリーランス記者の場合は所属先の名称は記入不要ですが、必ず記者としての実績を証明する書類等(例えば、過去に執筆した記者名付き記事のスキャン)をメールに添付してください。
2. アーキウォーク広島が審査を行い、11月26日頃までに取材の承認／不承認についてメールにて通知いたします。その際、当日の取材可能箇所および諸注意事項をお伝えします。
3. 記者名や人数を変更する際には、その都度アーキウォーク広島事務局へご連絡ください。

【基本的な注意事項】

- ・ 本イベントは、各施設管理者のご厚意により、特別に見学させて頂くものです。当日はアーキウォーク広島および施設管理者の指示に従って取材活動を行ってください。
- ・ 住宅地区内では取材活動(撮影を含む)を控え、静粛を保つようにしてください。
- ・ 一部の建物では執務室内を見学しますが、執務室内の撮影は禁止です。(守秘義務契約に触れる書類などがある可能性があるため。ただしオーナーの許可がある場合はこの限りではない)
- ・ 一般参加者の行動を妨げる行為(進路を塞ぐなど)はおやめください。
- ・ 各施設の収容人数には限りがあるため、報道関係者の数によっては、施設内に立ち入る人数が制限される可能性があります。その他、施設管理者側の要請により一部の取材に制限が加わる可能性があります。

本件に関するお問い合わせ先

アーキウォーク広島 事務局

[ADDRESS] 〒730-0036 広島市中区袋町 6-36 メールボックス 95 番

[MAIL] support1@oa-hiroshima.org [WEB] <http://www oa-hiroshima.org>